


(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和6年 4月 29日	
大分県知事 殿	
<div></div>	
提出者 住 所 大分県玖珠郡九重町栗野59-1 氏 名 玖珠NOK株式会社 代表取締役 岩下 光博 電話番号 0973-73-1880	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	玖珠NOK 株式会社
事業場の所在地	大分県玖珠郡九重町栗野59-1
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	ゴム製品製造業
②事業の規模	生産金額 2,824百万円
③従業員数	211名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<div>生産工程： <div>ゴム材料受入れ・ 熱入れ加工</div>⇒<div>一次加硫成形・ 仕上げ</div>⇒<div>二次加硫</div>⇒<div>検査・包装・出荷</div><div>廃却ゴムバリ・生地・不適合品（収集運搬・処分・委託）</div></div> <div>運搬された廃棄物は主に①セメントを製造する焼成工程にてサーマルリサイクル、②破碎処分</div>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

・役割：1. 環境管理責任者

統括責任者：社長

環境管理責任者：業務部長

廃棄物管理者：課長级以上

○廃棄物の維持管理 ○廃棄物処理に関する各種事項の承認
○廃棄物関連の全般業務

廃棄物管理主管部署：業務課

2. 廃棄物管理主管部署

○廃棄物管理 ○廃棄物委託業者管理 ○マニフェスト管理
○産業廃棄物管理票交付等状況報告書等の作成

3. 廃棄物管理者

○各部署の廃棄物管理

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】								単位：(t)
	産業廃棄物の種類	廃プラ	汚泥	廃油	金属	木くず	一斗缶	蛍光管	
	排出量	957.12	75.5	4.14	11.98	0.08	0.98	0.065	
	(これまでに実施した取組) ・TCD活動による省材の推進（ゴム生地使用量の削減）⇒品目を拡大し継続展開 ・不適合低減による廃却生地の削減⇒不適合0活動及び各課での低減活動								
② 計画	【目標】								単位：(t)
	産業廃棄物の種類	廃プラ	汚泥	廃油	金属	木くず	一斗缶	蛍光管	
	排出量	940.94	83.52	4.32	14.04	0.12	0.96	0.0	
	(今後実施する予定の取組) ・TCD活動による省材の推進（ゴム生地使用量の削減）⇒品目を拡大し継続展開 ・不適合低減による廃却生地の削減⇒不適合0活動及び各課での低減活動 ・歩留り向上委員会の発足⇒廃棄物発生要因の調査を行い改善に繋げる。								

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ① 廃プラスチック類②汚泥③廃油④廃蛍光灯⑤金属⑥木くず⑦一斗缶
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ※現状の取組みを継続実施する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項								
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】							単位：(t)
	産業廃棄物の種類	廃プラ	汚泥	廃油	金属	木くず	一斗缶	蛍光管
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	-	-	-	-	-	-	-
	(これまでに実施した取組)							
	なし							
② 計画	【目標】							単位：(t)
	産業廃棄物の種類	廃プラ	汚泥	廃油	金属	木くず	一斗缶	蛍光管
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	-	-	-	-	-	-	-
	(今後実施する予定の取組)							
	なし							
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項								
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】							単位：(t)
	産業廃棄物の種類	廃プラ	汚泥	廃油	金属	木くず	一斗缶	蛍光管
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	-	-	-	-	-	-	-
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	-	-	-	-	-	-	-
	(これまでに実施した取組)							
なし								
② 計画	【目標】							単位：(t)
	産業廃棄物の種類	廃プラ	汚泥	廃油	金属	木くず	一斗缶	蛍光管
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	-	-	-	-	-	-	-
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	-	-	-	-	-	-	-
	(今後実施する予定の取組)							
なし								

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現 状	【前年度（令和5年度）実績】 単位：(t)							
	産業廃棄物の種類	廃プラ	汚泥	廃油	金属	木くず	一斗缶	蛍光管
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	-	-	-	-	-	-	-
	(これまでに実施した取組) なし							
② 計 画	【目標】 単位：(t)							
	産業廃棄物の種類	廃プラ	汚泥	廃油	金属	木くず	一斗缶	蛍光管
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	-	-	-	-	-	-	-
	(今後実施する予定の取組) なし							

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現 状	【前年度（令和5年度）実績】 単位：							
	産業廃棄物の種類	廃プラ	汚泥	廃油	金属	木くず	一斗缶	蛍光管
	全 処 理 委 託 量	957.12	75.5	4.14	11.98	0.08	0.98	0.065
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	-	75.5	-	-	-	-	-
	再生利用業者への処 理 委 託 量	957.12		4.14	11.98	0.08	0.98	0.065
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	-	-	-	-	-	-	-
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	-	-	-	-	-	-	-
	(これまでに実施した取組) 中間処理業者の選定、管理、定期での現地確認実施。 ※現状値は第2面 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項の①と同様。							

② 計画	【目標】	単位：(t)						
	産業廃棄物の種類	廃プラ	汚泥	廃油	金属	木くず	一斗缶	蛍光管
	全処理委託量	940.94	83.52	4.32	14.04	0.12	0.96	-
	優良認定処理業者への 処理委託量	-	83.52	-	-	-	-	-
	再生利用業者への 処理委託量	940.94	-	4.32	14.04	0.12	0.96	-
	認定熱回収業者への 処理委託量	-	-	-	-	-	-	-
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	-	-	-	-	-	-	-
	(今後実施する予定の取組) ・現状の取組みを継続実施する。 ※計画値は第2面 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項の②と同じ							
※事務処理欄								